



平成22年10月19日

各位

上場会社名 浅香工業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 鳶田 長秋  
 (コード番号 5962)  
 問合せ先責任者 専務取締役管理本部本部長 藤田 敏雄  
 (TEL 072-229-5137)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,800	40	40	17	1.70
今回発表予想(B)	3,596	1	13	△50	△5.04
増減額(B-A)	△204	△39	△27	△67	
増減率(%)	△5.4	△97.5	△67.5	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	3,719	10	22	18	1.87

#### 修正の理由

当第2四半期におけるわが国経済は、企業の景況感も上向き、業績も回復傾向で推移してまいりましたが、円高の進展を始め、個人消費も未だ弱含みの状態で内需も伸び悩み予断を許さぬ状況が続いております。

このような情勢下におきまして、当社は懸命な拡販策をとってまいりましたが、当社を取巻く環境は依然として厳しく、当第2四半期累計期間の業績につきましては、企業の設備投資の縮小による需要の減少や価格競合等による物流機器関連の売上不振が大きく影響し、売上高は35億9千6百万円(前年同期37億1千9百万円)になりました。

利益面につきましては、更なるコストの低減・諸経費の節減等、全社をあげて損益改善に努力を重ねました結果、営業利益は1百万円(前年同期1千万円)、経常利益は1千3百万円(前年同期2千2百万円)となりました。また、保有株式の時価の下落による投資有価証券評価損5千万円および資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額3百万円を特別損失として計上した結果、5千万円の四半期純損失(前年同期1千8百万円の四半期純利益)となる見通しであります。

なお、通期につきましては、物流機器関連市場も若干ながら回復傾向にあり、また特別損失に計上した投資有価証券評価損5千万円も今後の株価の動向如何で回避されることもあり、第2四半期累計期間の業績予想の修正のみにとどめさせていただきます。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上